

2021年
7月8日(木)

第2例会 第2780回 No.59-02

本庄ロータリークラブ週報

クラブテーマ MORE INTEGRITY ~より一層の高潔性を~

会長の時間

皆さんこんにちは。

今年度のクラブテーマは『寄り一層の高潔性を!』を掲げさせていただきましたが、島根県出雲市のもと市長岩國哲人(いわくにてつんど)さんも高潔な方だと私は思っております。

岩國哲人さんは出雲青年会議所の呼びかけで、自分が高校まで育った出雲市の若者から頭を下げられ、53歳の時にアメリカ・メリルリンチ副社長兼メリルリンチジャパン会長辞任し、数億円の給料をすてて出雲市長になりました。

まず、ゴミを減量化するためにゴミ袋を有料にした岩國さんの考えが、今では全国の市町村で実施されています。

また、「行政は最大のサービス産業」「小さな役所、大きなサービス」という持論をもとに、出雲市内にあるユニー内で行政の土・日サービスコーナーを創設され、今では全国の行政は、そのサービスを同じく、実施しています。サービス面でいうと、それまでは13時まで待たされていた正午過ぎでの受付は、今は何時に窓口に行っても受け付けてもらえます。

岩國さんが行政サービスを掲げなければ今でも役所の窓口は昼休みの間、閉ざされていると思います。

岩國さんは出雲市長時代(30年前)に選挙の投票率を上げる参考人として国会でお話しをされています。

18歳で働いている人もいます。『納税しているのに国家に意見が言えないのはおかしい』と18歳にも投票権を与えるべきだと話されました(現在は実施)。

又、投票所を駅やスーパーにも設けるべきだとも話されました(今年の6月の国会で可決)。

選挙の投票用紙は『5票制にすれば良い。義理の人には1票。本命の人には3票。そして1票はマイナスの票を作る。落としたい人にマイナス票を作ればこの人を落としたいと思えば人は投票に行きます。』—と。

尚、日本も大統領制にするべきだとも話されました。30年前は理解出来ませんでした。今は良く解り

SERVE TO
CHANGE LIVES



奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

Rotary 国際ロータリー
第2570地区
2021~2022年度

2021~2022年度 国際ロータリー会長 シェカール・メータ
2021~2022年度 国際ロータリー第2570地区 ガバナー 水村雅啓
地区スローガン **もっと夢をもっと奉仕を**

会 長	金井福則	副 会 長	織田裕之
会長エレクト	佐藤賀則		須永秀和
幹 事	相川浩一		永井保之

金井福則会長



ます。総理大臣になるには20~30年かかります。その頃には、国を良くしようとする熱い思いは皆薄れ、議員内閣制で意識が民より議員に向く…。大統領制なら公約で当選するから時代のニーズにあったリーダーを国民が選ぶわけです。国民誰もが選挙に関心を持つはずです。岩國さんは53歳の時にアメリカ・メリルリンチ副社長を辞められました。辞めなければ間違いなく社長になれたでしょう。若者に頭を下げられ、地元のために尽力した高潔性に惨敗!

相川浩一幹事

幹事報告

- 1 2019-2020年度本庄RCがR財団より表彰されました。
- 2 Rリーダーシップ研究会パートIのご案内が地区より届いています。積極的な参加をお願いします!
- 3 (一社)比国育英会バギオ基金より「バギオだより」が届いています。



